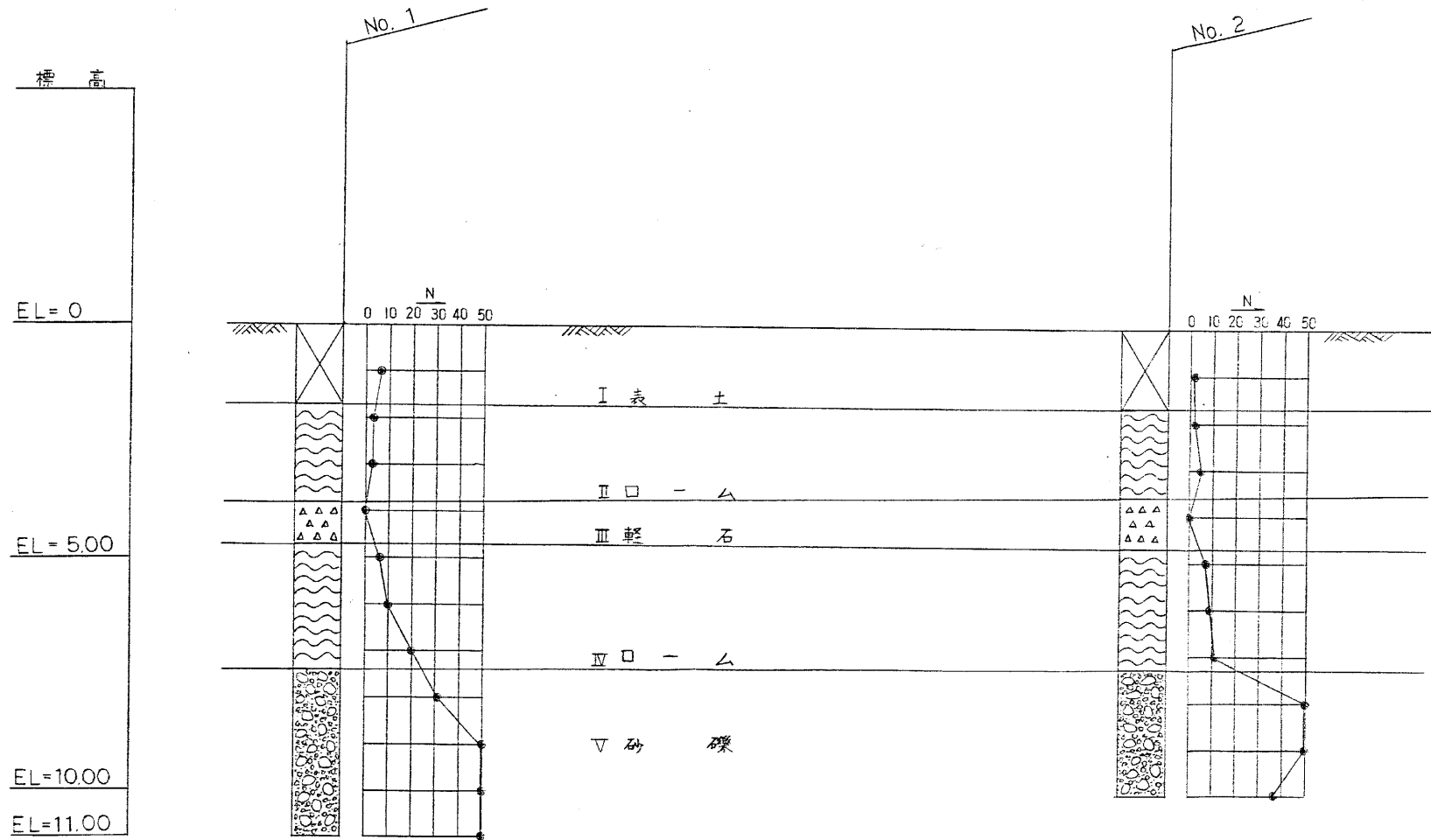


位置图
S=1:200

図 - 3 地質想定断面図



土質柱状図-1

報告用紙

市立海道小学校屋内運動場

調査名・調査地点 新築工事に伴う地質調査

標 高 _____ m

調査年月日 60年4月30日 ~ 年 月 日

ボーリング孔: 6

1

孔内水位 GL-5.20 m

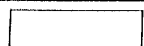
調査担当者 _____

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録			標準貫入試験						試料採取									
				土質記号	土質名	色調	記 事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの打撃回数			N 値						試料番号	深さ m	採取方法	
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50				60
		0.50	0.50	X	埋	土	暗黒茶	含水(中)腐植物有機物混在。砂粒粗性土の混合土。 (中)腐植物有機物混在。 (中)ローム軽石混在散在。	1.15	6	2	2	2									
1		1.70	1.20	X	表	土	暗黒灰	含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入し浮石散在。	1.46	3	1	1	1									
2				X				含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入し浮石散在。	2.15	3	1	1	1									
3				X				若干シルト性帯ある。	2.40	3	1	1	1									
4		3.80	2.10	△	ロ	一	茶 灰	含水(中)有機物混在。粘土不均質。全体にシルト性帯ある。	3.15	3	2	2	2									
5		4.70	0.90	△	軽		石 乳 黄 灰	含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	3.47	0												
6				△				含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	4.00	6	2	2	2									
7				△				含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	4.20	3	1	1	1									
8		2.40	2.70	△	ロ	一	茶 灰	含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	4.80	10	3	3	4									
9				△				含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	5.15	20	3	8	9									
10				△				含水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。若干シルト性帯ある。	5.40	30	11	8	12									
11		11.42	4.02	○	ロ	砂	硬暗茶灰	最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	7.15	50	14	19	17									
12				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	8.15	28	14	19	8									
13				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	8.45	50	14	16	7									
14				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	9.15	26	15	17	6									
15				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	10.15	50	14	16	7									
16				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	10.45	27	14	16	7									
17				○				最大石等全0.90%前後。粗中粒砂多混在。若干砂層薄層に接有。全体に粘性帯ある。	11.15	27	14	16	7									

備考:

試料採取方法の記号

- デニソン型サンブラー
- ⊕ フォイルサンブラー
- シンウォールサンブラー
- 貫入試験用サンブラー
- × その他



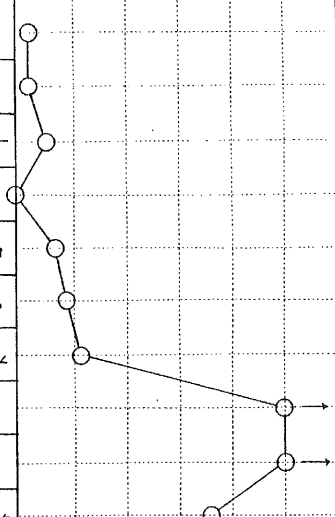
土 質 柱 状 図 - 2

報 告 用 紙

調査名・調査地点 市立海道小学校屋内運動場 新築工事に伴う地質調査 標 高 _____ m 調査年月日 60年5月1日 ~ 年 月 日

ボーリング孔: No. 2 孔内水位 GL-5.25 m 調査担当者 _____

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録			標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取								
				土質記号	土質名	色調	記 事	深 さ m	打撃回数 貫入量 cm	10 cm ごと の 打 撃 回 数			N 値					試料番号	深 さ m	採取方法
1		1.70	1.70	X	埋	土	雑色	暗黒灰 混水(中)腐植物有機物混在。 上層は碎石ロームの混合土 以下は粘土質土の混合層	1.15	2/35	1/21	1/14								
2				〰				混水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。 G.L-2.80付近より碎石斑状土に散在。	1.50	2/37	1/22	1/15								
3		3.60	1.90	〰	口	山	暗茶灰	若干シルト性帯あり。	2.50	5/30	2/14	2	1/7							
4		4.70	1.10	△	軽	石	乳黄灰	混水(中)腐植物有機物混在。若干砂分混入。 混在し全体にシルト性帯あり。	3.45	0										
5				〰				腐植物有機物混在。若干砂分混入。 若干散在。	4.55	7/31	2/11	2	3							
6				〰				G.L-7.20より暗茶灰色に黄色。	5.15	9/30	3	3	3							
7		7.30	2.60	〰	口	山	茶灰	全体にシルト性帯あり。	6.45	11/30	3	4	4							
8				○				混水(大)。 最大礫径φ90%前後 φ30%前後の角礫散在 G.L-7.30~7.60"砂層散在	7.45	50/5	50/5									
9				○				G.L-7.30~7.60"砂層散在 粗中粒砂多混在。 全体に粘土性帯あり。	8.15	50/12	38	12	2							
10		10.25	3.15	○	砂	礫	暗茶灰		8.20	36/30	13	8	15							
11									9.15											
12									10.15											
13									10.45											
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				



備 考: _____

試料採取方法の記号 ● デニソン型サンブラー
 ● シンウォールサンブラー ○ フォイルサンブラー
 ○ 貫入試験用サンブラー × その他